

盛夏かと見まがわんばかりの高い気温が続く新しい時代「令和」の六月に、平成最後の体育研究所雑誌を発刊できる運びになったことを心よりうれしく思います。

本雑誌冒頭に私見として述べさせていただいた通り、これまで日本体育大学の研究の芽を育てる役割を果たしてきた体育研究所は、今後は日本体育大学の研究レベルの向上への寄与に主眼を移すべく一歩歩みを進め、その目的に向けた様々な環境整備を行っていく必要があると感じています。それに合わせて、体育研究所における研究活動が活発になるように様々な企画や工夫を凝らす予定です。

本書に掲載されている現在進行中の研究プロジェクトの研究報告および体育研究所員の研究業績は、今後の体育研究所における研究の発展への大いなる期待を予感させます。その契機として2019年度末には各プロジェクトからこれまでの研究成果を報告する機会としてシンポジウムを開催する予定です。またホームページを通じた情報発信にも力を傾注する予定であり、社会に向けた研究成果の還元にも力を注いで参ります。

2018年度策定された本学研究活動5か年計画を遵守しながらも、今後10年程度のうちに研究面でもり生産性の高い組織へと本学体育研究所が変革を遂げていく先鞭をつける所存です。日本体育大学の研究面での価値向上に向けて、皆様のご理解、ご協力およびご指導を何卒よろしくお願いいたします。

中里 浩一